

八文字屋 2021.冬休み号 かわら版

山形外商部 電話 023-633-3707 FAX 624-2719 gaisho-y@hachimonjiya.co.jp
 庄内外商部 電話 0234-21-8585 FAX 21-8586 gaisho-s@hachimonjiya.co.jp
 仙台外商部 電話 022-371-1988 FAX 371-1987 gaisho-i@hachimonjiya.co.jp

毎週最新の出版情報が満載！（毎週月曜日発行）

今週の総合ベスト10

1	飛鳥新社	私が見た未来 完全版	たつき諒	¥1,200	→
2	小学館	ママもこの世界になくても 私の命の日記	遠藤和	¥1,650	NEW
3	デアゴスティーニ	恐竜&co. ピッグ		¥499	↑
4	KADOKAWA	聖域	コムドットや社	¥1,430	↓
5	講談社	コムドット写真集 TRACE	コムドット	¥1,980	NEW
6	白泉社	ノラネコくんだんラーメンやさん	工藤ノロコ	¥1,320	↓
7	宝島社	このミステリーがすごい! 2022年版	『このミステリーが すごい!』編集部	¥750	NEW
8	岩波書店	解さなくなる数学	佐藤雅彦	¥1,980	NEW
9	すばる舎	人は話し方が9割	永松茂久	¥1,540	NEW
10	文藝春秋	李王家の縁談	林真理子	¥1,760	NEW

11/29~12/5

今週のPICK UP

最上氏三代 民のくたびれに罷り成り候



編著: 松尾 剛次 税込価格: ¥3,850 (本体: ¥3,500)
 出版社: ミネルヴァ書房 サイズ: 20cm/320p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-623-09274-1
 ■内容■最上義光(1546年から1614年)・家親(1582年から1617年)・家信(1605年から1632年)山形藩初代藩主～三代藩主。義光は関ヶ原の戦いの後、五七万石の大藩を治めるが、家親の死による跡目相続が遠因となり、家信は改易の憂き目を見る。実像を反映していない言説も多いなか、最上家の勃興と衰退を複眼的に捉え直す。
 ■著者■松尾 剛次 山形大学名誉教授

X'mas 絵本特集 3週目

オラフのはじめてのクリスマス



ぶん: ジェシカ・ジュリアス / (元)オルガ・T. モスケータ
 (やく)さいとう たえこ 税込価格: ¥1,540
 (本体: ¥1,400) 出版社: 講談社 サイズ: 26cm/29p
 発行年月: 2015.10 ISBN: 978-4-06-219759-5
 ■内容■クリスマスの前の夜。眠れないオラフは羊を数えていました。すると、窓の外から音がします。つららの遠眼鏡で夜空を見上げると、8頭のスウェンが飛んでいて…。クリスマス・イブに起きるオラフとある奇跡の物語。

ばばあちゃんのクリスマスかざり



著者: さとう わきこ 税込価格: ¥990 (本体: ¥900)
 出版社: 福音館書店 サイズ: 26cm/27p
 発行年月: 2013.10 ISBN: 978-4-8340-8015-5
 ■内容■今日はクリスマス。ばばあちゃんは子どもたちと一緒に、クリスマスかざりを作ります。発泡スチロールの箱や板を切り抜いて、針金や木の枝も使って…。ばばあちゃんのアイディアが光る楽しい工作絵本。

メリークリスマス、ペネロペ!



ぶん: アン・グットマン / え: ゲオルグ・ハレンスレーベン
 やく: ひがし かずこ 税込価格: ¥1,100 (本体: ¥1,000)
 出版社: 岩崎書店 サイズ: 20x20cm
 発行年月: 2015.10 ISBN: 978-4-265-07166-1
 ■内容■わたしペネロペ。明日はクリスマス。はやくベッドから起き上がって、パーティーの準備をはじめなくちゃ。さあ、本を開いて。ペネロペが待っているよ



今週のお薦め の新刊



Voyager 虐待サバイバー、救済の物語

著者: 吉野 かあこ/マツバラ ハジメ 税込価格: ¥1,870
 (本体: ¥1,700) 出版社: 花伝社 サイズ: 19cm/285p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-7634-0987-4
 ■内容■人は、消えない心の傷を抱えたまま、この現実を生き抜くことができるのか? 「こちら(現実)、応答せよ(物語)」…変えようのない過去を救うべく、虐待サバイバーと動物学者が交わした、魂の物語(セラティブ・セラピー)。
 ■著者■吉野かあこ)1980年生まれ。フリーライター。虐待サバイバー。〈マツバラハジメ)1969年生まれ。理学博士。動物学者。博物館勤務。



愛じゃないならこれは何

著者: 斜線堂 有紀 税込価格: ¥1,540 (本体: ¥1,400)
 出版社: 集英社 サイズ: 20cm/253p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-08-790068-2
 ■内容■斜線堂有紀のはじめての恋愛小説集。『きみの長靴でいいです』『愛について語るときに我々の騙ること』『健康で文化的な最低限度の恋愛』『ミニカーだって一生推してろ』『ささやかだけど、役に立つけど』5編収録。
 ■著者■斜線堂有紀)「キネマ探偵カレイドミステリー」で電撃小説大賞メディアワークス文庫賞を受賞してデビュー。



黄金旅程 EgonUrre

著者: 馳 星周 税込価格: ¥1,980 (本体: ¥1,800)
 出版社: 集英社 サイズ: 20cm/413p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-08-771774-7
 ■内容■装蹄師の平野敬は北海道の浦河で養老牧場を営んでいる。栗木牧場生産の尾花栗毛馬・エゴンウレア。以前装蹄したことがあり、超一流の資質を秘めた馬だと確信していた。だが気性が荒く、プライドも高い馬で調教に手を焼いていて、今まで勝ち鞍がない。
 ■著者■馳星周)1965年北海道生まれ。96年デビュー作『不夜城』で第18回吉川英治文学新人賞、2020年『少年と犬』で第163回直木賞を受賞。



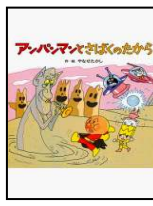
一九四〇 命の輸送

著者: 安田 亘宏 税込価格: ¥3,080 (本体: ¥2,800)
 出版社: 彩流社 サイズ: 20cm/332p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-7791-2783-0
 ■内容■ナチス・ドイツの苛烈きわめる迫害を、(命のビザ)を手に必死に逃げ延びたユダヤ人の果てしない旅路の陰には、使命に燃える、若きジャン・ツーリスト・ビューロー職員たちの尽力があった。名も無き者達の物語。
 ■原作■安田亘宏)1953年東京生まれ。博士(政策学)。旅の創造研究所所長。著書に「インバウンド実務論」など。



卵の中の刺殺体 世界最小の密室

著者: 門前 典之 税込価格: ¥1,980 (本体: ¥1,800)
 出版社: 南雲堂 サイズ: 20cm/380p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-523-26605-1
 ■内容■宮村は店舗設計を任されているコルバカフェのオーナー・神谷から、龍神池近くの別荘にコルバカフェの社員たちと共に招待される。しかし、深夜密室状態の部屋で神谷が殺される…。独自の真骨頂を堪能できる本格ミステリー、名探偵・蜘蛛手シリーズ。
 ■著者■門前典之)2001年に「建築屍材」で鮎川哲也賞を受賞しデビュー。ほかの著書に「屍の命題」「浮遊封館」など。



アンパンマンとさばくのたから

ぶん/えやなせ たかし 税込価格: ¥990 (本体: ¥900)
 出版社: フレーベル館 サイズ: 21cm/24p
 発行年月: 2021.12 ISBN: 978-4-577-04966-2
 ■内容■行方不明のパズル姫を助けるために、ジグソー王子とパズル谷にやってきたアンパンマンは、すなおとこが起こした砂嵐に巻き込まれてしまった。裏では「さばくのたから」を狙うばいきんまんがなにやら企んでいて…。「さばくのたから」による奇跡とは?。
 ■著者■やなせたかし)1919~2013年。高知県出身。百貨店宣伝部にグラフィックデザイナーとして勤務の後、漫画家・絵本作家として活動。絵本の作品に「やさしいライオン」「チリンのすず」など。